

令和7年度 「こども霞が関見学デー」の 開催の様子について

農林水産省農産局穀物課豆類班

令和7年度の「こども霞が関見学デー」開催に際して、令和7年8月6日及び7日に農林水産省にて公益財団法人日本豆類協会をはじめ、関係者の皆様にご協力いただき豆に関する展示やトークショーなどの会場プログラムを実施しましたので、その概要をお知らせいたします。

1. こども霞が関見学デー

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して、業務説明や省内見学などを行うことにより、親子の触れ合いを深め、子供たちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、平成12年度から実施しています。

農林水産省の「こども霞が関見学デー」は、農林水産省の建物内で行う会場プログラムと、特設ウェブサイトで行うオンラインプログラムがあります。

会場プログラムは、遊んで、体験して、食や農林水産業を学ぶことができる、小・中学生向けのイベントで、一部のプログラムでは、事前の申し込みが必要なものはありますが、どなたでも自由にご参加いただけるものになります。

2. 連続テレビ小説「あんぱん」トークショー（8月6日開催）

8月6日の会場プログラムでは、「連続テレビ小説「あんぱん」トークショー～愛と小豆とあんぱんと～」と題して、日本放送協会コンテンツ制作局第3制作センター倉崎憲チーフ・プロデューサーより、ドラマ制作に携わるようになったきっかけやドラマに込めた思いなどについて、お話をいただきました。倉崎氏のこれまでの経験や、あんぱんの企画が生まれたエピソード、そして迫力ある映像を生み出すために導入している最新の撮影技術へのこだわりなど、まさに人生を賭して取り組まれている連続テレビ小説「あんぱん」へのお話に対して、参加者からは、登場人物に対する質問をはじめ数多くの質問が寄せられました。

会場では、連続テレビ小説「あんぱん」のフォトスポットの設置や、あんぱんに関連して豆の展示を行いました。



トークショーの様子



会場の様子

3. 豆の種類や栽培、栄養を知ろう! (8月7日開催)

8月7日の会場プログラムでは、「豆の種類や栽培、栄養を知ろう!」と題して、公益財団法人日本豆類協会伊藤充典参与より、いろいろな豆や栽培、豆からできる製品、豊富な栄養についての授業をしていただきました。参加された子供達は、伊藤氏からの問いかけに元気よく答えたり、豆に関する様々な質問がありました。

会場では、豆標本やパネルなどを展示しながら豆のクイズも実施し、多くの子供達に参加いただきました。実物の豆に触れ、写真や標本等を見ながらクイズに挑戦してくれました。



授業の様子



クイズに挑戦する子供達



会場の様子①



会場の様子②